

令和3年度使用中学校教科用図書の概要及び 採択事務の進捗状況について

【令和2年6月25日教育委員会会議 その他報告① 資料一覧】

1 資料1

中学生の保護者の方へ 新しい学習指導要領

2 資料2

中学校用教科書目録に登録された中学校用教科書の種目別の
種類数・点数

3 資料3

令和3年度使用教科用図書の採択業務スケジュールについて

4 資料4

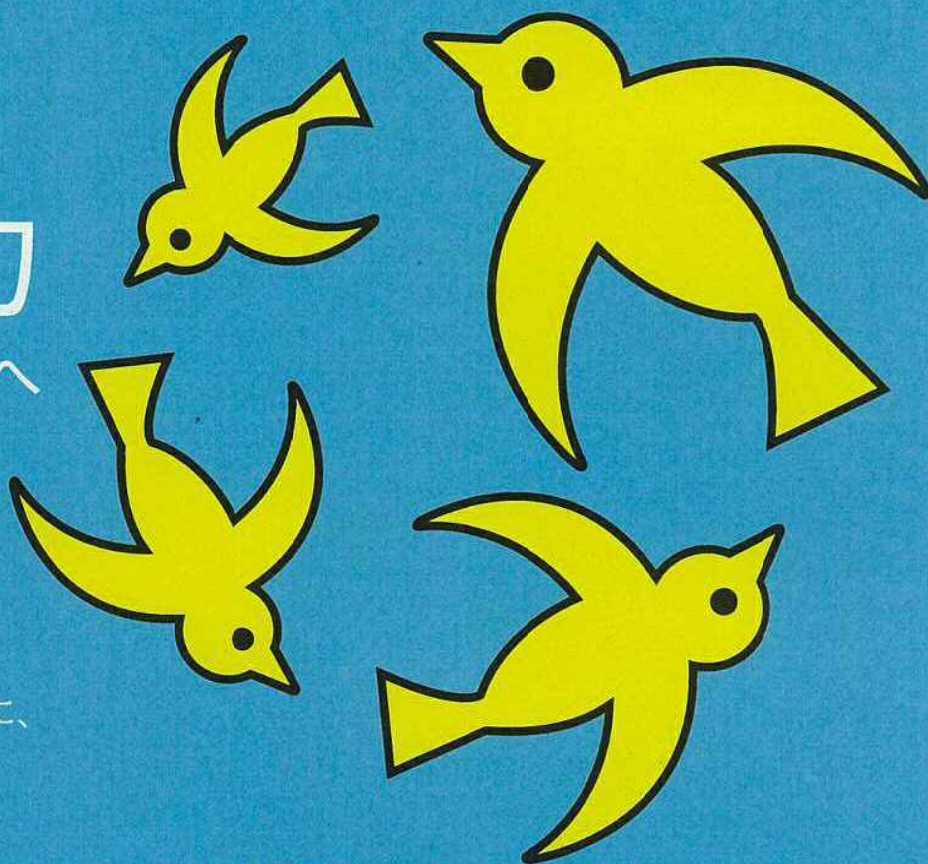
令和3年度使用中学校教科用図書見本本グループ回送表

5 資料5

令和2年度 教科書展示会会場

生きる力

学びの、その先へ



学校で学んだことが、
明日、そして将来につながるように、
子供の学びが進化します。
新しい学習指導要領、スタート。

小学校：2020年度～ 中学校：2021年度～ 高等学校：2022年度～

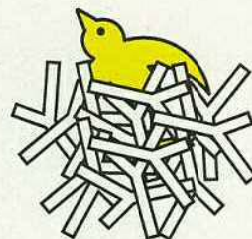
幼稚園は、2018年度に新しい幼稚園教育要領がスタート。特別支援学校は、小・中・高等学校学習指導要領に合わせて実施。

改訂に込められた願い

これからの社会が、どんなに変化して予測困難になっても、
自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、
それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。

そして、明るい未来を、共に創っていききたい。

新しい「^{がくしゅう し どうよう りょう}学習指導要領」には、そうした願いが込められています。



「学習指導要領」とは？

全国どここの学校でも一定の教育水準が保てるよう、
文部科学省が定めている教育課程（カリキュラム）
の基準です。およそ10年に一度改訂され、これを基
に子供たちの教科書や時間割が作られます。

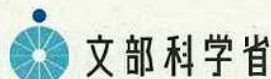
中学校で学ぶ教科等は？

太字が新設・変更部分です。他の教科等についても、
育成を目指す資質・能力を明確にして、授業を改善します。
※2018年度から一部先行実施しています

- ・国語
- ・社会
- ・数学
- ・理科
- ・音楽
- ・美術
- ・保健体育
- ・技術・家庭
- ・外国語
- ・**特別の教科 道徳**
- ・総合的な学習の時間
- ・特別活動

くわしくは文部科学省「学習指導要領ウェブサイト」へ
各界で活躍中の著名人へのインタビューも！

URL http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/index.htm?mdia=pamp01



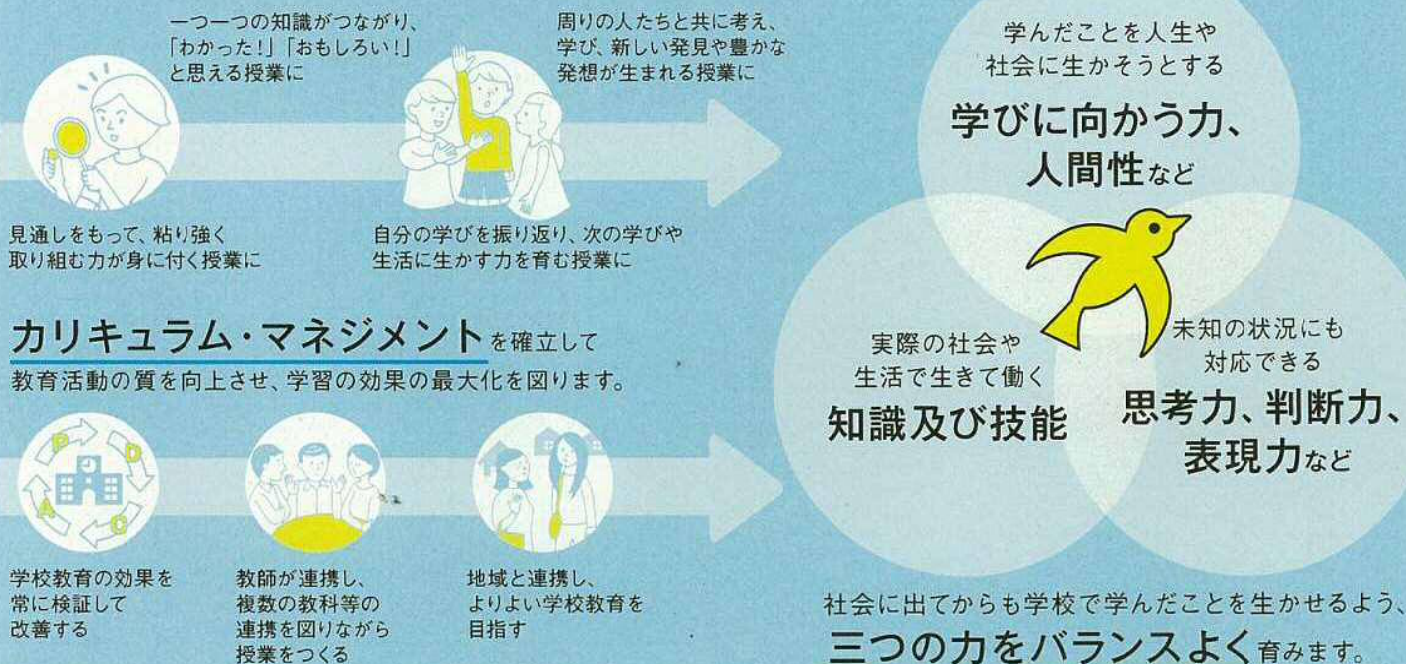
初等中等教育局教育課程課
〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2 03-5253-4111 (代表)

「生きる力」を育むために

子供たちの学びはどう進化するの？

主体的・対話的で深い学び (アクティブ・ラーニング) の視点から

「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」も重視して授業を改善します。



新たに取り組むこと、これからも重視することは？

下記のほかに、「体験活動」「キャリア教育」「起業に関する教育」「金融教育」「防災・安全教育」「国土に関する教育」なども充実します。

プログラミング教育

プログラムによって問題を解決する活動を通して、生活や社会における課題を解決する力を育みます。

外国語教育

「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の力を総合的に育みます。

道徳教育

自分ごととして「考え、議論する」授業などを通じて道徳性を育みます。

言語能力の育成

国語を要として全ての教科等で子供たちの言葉の力を育みます。

理数教育

観察、実験などによる科学的に探究する学習活動や、データを分析し、課題を解決するための統計教育を充実します。

伝統や文化に関する教育

我が国や郷土が育んできた日本の伝統や文化を学びます。

主権者教育

社会の中で自立し、他者と連携・協働して社会に参画する力を育みます。

消費者教育

自立した消費者を育むため、売買契約の仕組みや消費者の基本的な権利と責任などについて学習します。

特別支援教育

全ての学校で障害に応じた指導を行い、一人一人の能力や可能性を最大限に伸ばします。

「特別の教科 道徳」では、生徒がいかに成長したかを積極的に受け止めて、認め、励ますための評価(記述式)を行います。特定の考え方を押し付けたり、評価を入試で使ったりしません。

お子さんが学校で学んだことについて、ご家庭で、ぜひ話してみてください。

保護者の皆さまの働きかけが、子供たちの「生きる力」を育む大きな原動力になります。保護者の働きかけがある子供の学力は高いという傾向があります。

例えば…

- 学校や友達のこと、地域や社会の出来事など家庭での会話が多い。
- テレビ・ビデオ・DVDを見る時間などのルールを決めている。
- テレビゲーム(携帯電話やスマートフォンを使ったゲーム等を含む)をする時間を限定している。
- 子供に本や新聞を読むようにすすめている。
- 子供に最後までやり抜くことの大切さを伝えている。
- 自分の考えをしっかりと伝えられるようになることを重視している。
- 地域や社会に貢献するなど人の役に立つ人間になることを重視している。

(平成29年度全国学力・学習状況調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究)

<資料2>

中学校用教科書目録に登録された
中学校用教科書の種目別の種類数・点数

種目	種類数	点数	種目	種類数	点数
国語	4	12	美術	3	7
書写	4	4	保健体育	4	4
社会（地理的分野）	4	4	技術・家庭（技術分野）	3	4
社会（歴史的分野）	7	7	技術・家庭（家庭分野）	3	3
社会（公民的分野）	6	6	英語	6	18
地図	2	2	道徳	7	27
数学	7	24			
理科	5	15			
音楽（一般）	2	6			
音楽（器楽合奏）	2	2			
			合計	69	145
				(21者)	

<資料3>

令和3年度使用教科用図書の採択業務スケジュールについて
【中学校、高等学校、附則9条本・一般図書】

日付	教育委員会会議 の区分	予定の詳細	日付	主な予定	予定の詳細
5/14	【協議】	【中学校、特支、高校】 採択方針等について			
			5月下旬	選定会議（全）	第1回総括・ 専門調査研究部会
			6月上旬 ～下旬	中学校見本の 回覧	各中・特別支援学校に回覧
			6月中旬～ 7月上旬	教科書展示会	（中学校・高校教科書・ 附則9条本）
6/25	【その他報告】	【中学校】 教科書の概要説明、 採択事務の進捗状況につ いて			
			6月下旬	選定会議（中）	第2回専門調査研究部会
				選定会議（特 支）	第2回専門調査研究部会
				調査報告書 提出締切	各中学校・特別支援学校の 調査報告書提出
			7月上旬	選定会議（中）	第3回専門調査研究部会
				選定会議（特 支）	第3回専門調査研究部会
7/9	【協議】	【高校】 採択事務の進捗状況につ いて	7月中旬	選定会議（全）	第2回総括部会
7/22	【議案】	【高校、附則9条本・一般図 書】 ◎教科用図書採択、一般図 書採択			
	【協議】	【中学校】 調査研究報告			
			7月下旬 ～8月上旬	需要票調査	附則9条本の需要票等審査
8/4～6	【議案】	【中学校】 ◎教科用図書採択			

<資料 4>

令和3年度使用中学校教科用図書見本本グループ回送表

回送順	1	2	3	4	5	最終返送		
期間 グループ	6/5 (金) ~ 6/9 (火)	6/10 (水) ~ 6/12 (金)	6/15 (月) ~ 6/17 (水)	6/18 (木) ~ 6/22 (月)	6/23 (火) ~ 6/25 (木)	最終返送場所	最終返送日	
A	門司中	早鞆中	東郷中	戸ノ上中	門司特支	門司総合特支	6/26 (金)	
B	南曾根中	曾根中	田原中	横代中	守恒中	北方小		
C	松ヶ江中	吉田中	沼中	湯川中	城南中			
D	東谷中	菅生中	志徳中	広徳中	企救中			
E	柳西中	緑丘中	富野中	菊陵中	思永中	小倉北区役所(指導部)		
F	小倉南特支	小倉総合特支	霧丘中	足立中	白銀中			
G	槻田中	南小倉中	篠崎中	板櫃中	小倉北特支			
H	洞北中	二島中	石峯中	若松中	向洋中	小石小		
I	高見中	枝光台中	大蔵中	中央中	花尾中	教育センター		
J	高須中	小池特支	浅川中	八幡特支	八幡西特支			
K	尾倉中	黒崎中	熊西中	穴生中	引野中			
L	本城中	折尾中	則松中	永犬丸中	沖田中			
M	上津役中	八見中	千代中	香月中	木屋瀬中			
N	飛幡中	高生中	大谷中	中原中		中原小		6/23 (火)

※ 見本本は、最終日の翌日（翌日が土曜日の場合は月曜日）の午前10時までに次の学校に回送すること。

※ 感染症の状況によって、回送期間を変更する場合があります。

<資料5>

令和2年度 教科書展示会会場

会場	期間	時間	住所	休館日	展示教科書の種類
北九州市立教育センター	6月12日から 7月1日まで	10:00から 19:00まで	八幡西区相生町 20番1号	なし	小・中・高・一般図書
北九州市立教育センター (教科書センター外)	6月8日から 7月1日まで	※土曜日、日曜日の開館は、 10～17時です。			小・中・高・一般図書
旧北九州市立 北小倉小学校 (教科書センター外)	6月8日から 7月1日まで	10:00から 17:00まで	小倉北区中井口 4番1号	土曜日 日曜日	小・中・高・一般図書

(留意事項等)

- ・旧北小倉小学校は土足厳禁です。上履きの準備をお願いします。
- ・感染症拡大防止のため、マスク着用の上ご来場ください。
- ・三密を避けるために、入場制限を行う場合があります。